

達成状況評価書(平成25年度)

部局名:臨床医工学融合研究教育センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、前期課程対象プログラムとして、専門科は「バイオメディカルインフォマティクス」、「バイオマテリアル学」、「高度診断治療工学」を、高度職業人育成科は「クリニカルリサーチプロフェッショナル育成コース」、「分子イメージング創薬プロフェッショナル育成コース」「予測社会医学プロフェッショナル育成コース」「医工連携がん研究プロフェッショナル育成コース」を実開講し、大学院高度副プログラムに参画するなど積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、平成24年10月に設置した共同研究部門について、平成26年3月に竣工した最先端医療イノベーションセンターを平成26年4月から活用して共同研究ができるように準備した。また、平成25年4月に設置した共同研究部門については、産学連携A棟を平成25年4月から活用して共同研究を開始するなど、積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>また、「医・工・情報連携によるハイブリット医工学産学連携拠点整備事業ー医工情報連携センター構築にむけてー」をさらに推進させ、3年目となる今年度は特にワークショップやシンポジウムを開催するなど積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、公開講座(土曜スキルアップ講座)を関西地域教育機関にも提供し、5コース(うち18サブコース)の提供により、受講生は合計は延べ589名となっている。</p> <p>また、統合生命科学・生体医工学の研究推進に関する国際共同宣言「大阪宣言」を締結したオークランド大学教授、オックスフォード大学名誉教授、フランス細胞分子薬理研究所名誉教授を今年度も引き続き、海外客員教授の称号を授与し、引き続いて連携を進めるなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、6回の医工情報連携シンポジウムを開催し、本学および国内外の他施設の研究者による講演を通じて、部局横断的な共同研究、および博士課程後期学生や若手研究者の人材育成に寄与するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>

達成状況評価書(平成25年度)

項目	コメント
5. 全体の項目に関する達成状況	<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、大学院高度副プログラムへの参画、最先端医療イノベーションセンター及び産学連携A棟を利用した共同研究部門での研究体制の整備、公開講座の実施など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>